

平成21年度 強い水産業づくり交付金  
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	21-1	福島県
メニューの内容	水産物荷さばき施設	(施設名) 水産物荷さばき施設
事業実施主体	相馬双葉漁業協同組合	
評価期間	平成22年度～24年度	
事業費	231,829 千円	
交付金額	115,914 千円	
成果目標	3年間の総便益	47,793 千円
実績値	3年間の総便益	0 千円
成果目標の達成率	0.00 %	
事業の目的	<p>操業形態の変化に伴う水揚量の増加と、鮮度保持・衛生管理の向上による漁獲物の高付加価値化に対応するために必要な規模の荷さばき施設を既存の市場施設に増設し、操業～市場出荷に渡る漁業活動の円滑化を図る。</p>	
事業の成果	-	
その他特筆すべき事項	<p>当該施設は水産業共同利用施設災害復旧事業の活用により復旧したものの、施設の活用については試験操業対象の魚種に限られている。 また、当該施設に隣接する市場関連施設は、復興交付金事業により平成27年度以降に復旧予定である。</p>	
成果目標が未達成の場合はその理由及び改善方策	<p>東日本大震災に伴う津波により施設が被災し、評価に必要な利用記録等も流失したうえ、沿岸漁業の全面的な操業自粛により、計画策定時の効果算定に計上した魚種が水揚げされていないため、効果算定が不能となっている。</p>	
備考	沿岸漁業の操業再開については見通しが立っていない。	